



平成26年5月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年4月14日
東・福

上場会社名 モバイルクリエイイト株式会社 上場取引所
コード番号 3669 URL <http://www.mcinc.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 村井 雄司
問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長 (氏名) 佐藤 一彦 (TEL) 097-576-8181
四半期報告書提出予定日 平成26年4月14日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年5月期第3四半期の連結業績(平成25年6月1日～平成26年2月28日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年5月期第3四半期	2,979	56.1	558	84.8	538	91.3	326	93.9
25年5月期第3四半期	1,909	—	301	—	281	—	168	—

(注) 包括利益 26年5月期第3四半期 330百万円(89.9%) 25年5月期第3四半期 173百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年5月期第3四半期	60.61	60.29
25年5月期第3四半期	38.23	37.76

(注) 1. 当社は、前連結会計年度から四半期連結財務諸表を作成しておりますので、平成25年5月期第3四半期の対前年同四半期増減率の記載をしておりません。

2. 当社は、平成24年10月1日付で、普通株式1株につき普通株式200株の株式分割を行っております。また、平成25年3月11日付で、普通株式1株につき普通株式5株の株式分割を行っております。1株当たり四半期純利益は、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年5月期第3四半期	4,570	3,178	69.2
25年5月期	2,768	1,573	56.8

(参考) 自己資本 26年5月期第3四半期 3,164百万円 25年5月期 1,573百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年5月期	—	—	—	0.00	0.00
26年5月期	—	0.00	—	—	—
26年5月期(予想)	—	—	—	20.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

26年5月期(予想)期末配当金の内訳 記念配当 20円00銭

3. 平成26年5月期の連結業績予想(平成25年6月1日～平成26年5月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,207	48.8	735	35.8	705	37.1	423	34.7	77.15

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	26年5月期3Q	5,789,000株	25年5月期	5,227,000株
② 期末自己株式数	26年5月期3Q	一株	25年5月期	一株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	26年5月期3Q	5,382,553株	25年5月期3Q	4,400,256株

(注) 当社は、平成24年10月1日付で、普通株式1株につき普通株式200株の株式分割を行っております。また、平成25年3月11日付で、普通株式1株につき普通株式5株の株式分割を行っております。発行済株式数は、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して算定しております。

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外ではありますが、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提条件に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府による経済対策や為替の円安基調を背景として、大企業を中心に企業収益は改善し、雇用・所得環境にも改善が見られるなど、景気は緩やかな回復が続いております。

このような状況のなか、当社グループは主力製品である「ボイスパケットトランシーバー」を中心とした移動体通信網や移動体管理システムの拡販に努めるとともに、沖縄本島IC乗車券システムの開発に注力してまいりました。

当第3四半期連結累計期間は、東京証券取引所市場第一部及び福岡証券取引所本則市場への市場変更並びに新株式発行及び株式売出しに係る関連費用を計上したものの、前年同期比にて増収増益を達成することができました。

当社グループは、システム販売時における収入であるフロービジネス（売上区分：アプライアンス）だけでなく、販売したシステムの継続的なサービス提供による利用料等を収受するストックビジネス（売上区分：モバイルネットワーク及びカスタマサービス）を拡充することで安定的な収益確保と業績の向上に努めております。

このような取り組みの結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は2,979,363千円（前年同期比56.1%増加）、営業利益は558,116千円（同84.8%増加）、経常利益は538,817千円（同91.3%増加）、四半期純利益は326,211千円（同93.9%増加）となりました。

なお、当社グループは、移動体通信事業の単一セグメントであるため、セグメントごとの記載はしておりませんが、売上区分別の売上高は、次のとおりであります。

売上区分	当第3四半期 連結累計期間 売上高(千円)	前年同期比(%)
アプライアンス	2,249,594	+54.8
モバイルネットワーク	548,447	+60.7
カスタマサービス	181,321	+58.1
合計	2,979,363	+56.1

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

当第3四半期連結会計期間末の資産合計は4,570,133千円となり、前連結会計年度末と比べ1,801,602千円増加しました。これは主にたな卸資産が156,551千円減少したものの、現金及び預金が1,030,968千円増加したこと及び売上増加に伴い受取手形及び売掛金が831,644千円増加したことによるものであります。

負債合計は、1,391,620千円となり、前連結会計年度末と比べ196,721千円増加しました。これは主に社債（1年内償還予定の社債を含む。）が138,200千円減少したものの、買掛金が364,507千円増加したことによるものであります。

純資産合計は、3,178,512千円となり、前連結会計年度末と比べ1,604,881千円増加しました。これは主に有償一般募集及び有償第三者割当増資並びに新株予約権の行使による新株式発行により、資本金及

び資本剰余金がそれぞれ630,376千円増加したこと並びに利益剰余金が326,211千円増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成25年7月12日に公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

当第3四半期連結累計期間において、該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年5月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年2月28日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	675,896	1,706,865
受取手形及び売掛金	588,062	1,419,706
たな卸資産	635,262	478,711
その他	171,615	200,278
貸倒引当金	△1,263	△1,513
流動資産合計	2,069,574	3,804,047
固定資産		
有形固定資産	386,287	418,539
無形固定資産	246,468	243,641
投資その他の資産		
その他	73,611	111,135
貸倒引当金	△7,410	△7,232
投資その他の資産合計	66,200	103,903
固定資産合計	698,956	766,085
資産合計	2,768,530	4,570,133
負債の部		
流動負債		
買掛金	104,580	469,087
1年内償還予定の社債	138,200	38,200
1年内返済予定の長期借入金	45,456	45,456
未払法人税等	153,911	116,632
引当金	6,331	37,032
その他	149,087	156,710
流動負債合計	597,567	863,119
固定負債		
社債	334,500	296,300
長期借入金	230,360	196,268
引当金	650	1,629
その他	31,822	34,303
固定負債合計	597,332	528,501
負債合計	1,194,899	1,391,620
純資産の部		
株主資本		
資本金	373,709	1,004,085
資本剰余金	363,709	994,085
利益剰余金	831,351	1,157,562
株主資本合計	1,568,769	3,155,734
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,861	8,972
その他の包括利益累計額合計	4,861	8,972
新株予約権	—	13,806
純資産合計	1,573,631	3,178,512
負債純資産合計	2,768,530	4,570,133

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年6月1日 至平成25年2月28日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年6月1日 至平成26年2月28日)
売上高	1,909,235	2,979,363
売上原価	1,278,642	1,925,383
売上総利益	630,592	1,053,980
販売費及び一般管理費	328,616	495,863
営業利益	301,975	558,116
営業外収益		
受取利息	71	170
受取配当金	294	468
受取手数料	300	738
貸倒引当金戻入額	2,215	—
補助金収入	231	723
その他	470	228
営業外収益合計	3,583	2,328
営業外費用		
支払利息	9,842	8,582
社債発行費	909	—
株式公開費用	5,625	—
株式交付費	7,444	12,965
その他	99	80
営業外費用合計	23,921	21,627
経常利益	281,637	538,817
税金等調整前四半期純利益	281,637	538,817
法人税、住民税及び事業税	120,226	218,283
法人税等調整額	△6,812	△5,677
法人税等合計	113,414	212,605
少数株主損益調整前四半期純利益	168,223	326,211
四半期純利益	168,223	326,211

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年6月1日 至平成25年2月28日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年6月1日 至平成26年2月28日)
少数株主損益調整前四半期純利益	168,223	326,211
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	5,694	4,110
その他の包括利益合計	5,694	4,110
四半期包括利益	173,918	330,322
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	173,918	330,322
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、平成25年12月25日を払込期日とする有償一般募集による新株式発行により、資本金及び資本準備金がそれぞれ492,536千円増加し、平成26年1月15日を払込期日とする有償第三者割当（オーバーアロットメントによる売出しに関する第三者割当増資）による新株式発行により、資本金及び資本準備金がそれぞれ129,290千円増加しております。また、当第3四半期連結累計期間における新株予約権の行使に伴う新株式発行により、資本金及び資本準備金がそれぞれ8,550千円増加しております。

この結果、当第3四半期連結会計期間末において資本金が1,004,085千円、資本準備金が994,085千円となっております。

(セグメント情報等)

当社グループは、報告セグメントがデジタル携帯通信網を利用した製品の開発・製造及び販売並びにこれらに付随する通信・アプリケーションのサービス及び保守に関する業務等の「移動体通信事業」一つであるため、記載を省略しております。